

# 「札幌の将来のまちづくりをどう描くべきか —皆さんの声も踏まえ、 総合的に判断しました」



札幌市長 うえだ ふみお 上田文雄

平成17年第1回定例市議会で可決された「2020年夏季オリンピックの札幌招致に関する決議」を受けて、招致の是非について、広報誌12月号で特集を組み、皆さんに広く情報提供させていただきました。

言うまでもなく、オリンピックは青少年のみならず、多くの人々に夢と希望を与えるスポーツの祭典です。開催した地域の生活や文化、そして経済までも一変させる大事業であります。

こうした一大事業に取り組むためには、市民の皆さんに開催に伴う効果や負担を理解していただいた上で、オリンピックを契機として新しいまちづくりを進めていきたいという強い意欲がわき上がり、さらには大方の合意なくしては、次の世代にさまざまな課題を残すことになります。

そういった意味で、わたしは、冬季オリンピックを成し遂げた街に暮らす皆さんに、率直にご意見を伺う必要があると考えました。1万人市民アンケートでは5,000人を超える

方々からご回答いただいたほか、広報誌などを通じても貴重なご意見を数多くお寄せいただき、心から感謝申し上げます。

アンケートの結果は、以下の通り、反対が賛成をやや上回ったものの、意見が分かれたところでは、市民一丸となってオリンピックの招致を望む状況にはない、そう言わざるを得ません。

また、当面の市の財政運営は非常に厳しいものがあり、かつ少子高齢化による人口減少をも見据えると、札幌のまちづくりは、堅実かつコンパクトな都市づくりへと転換していく必要があると考えます。

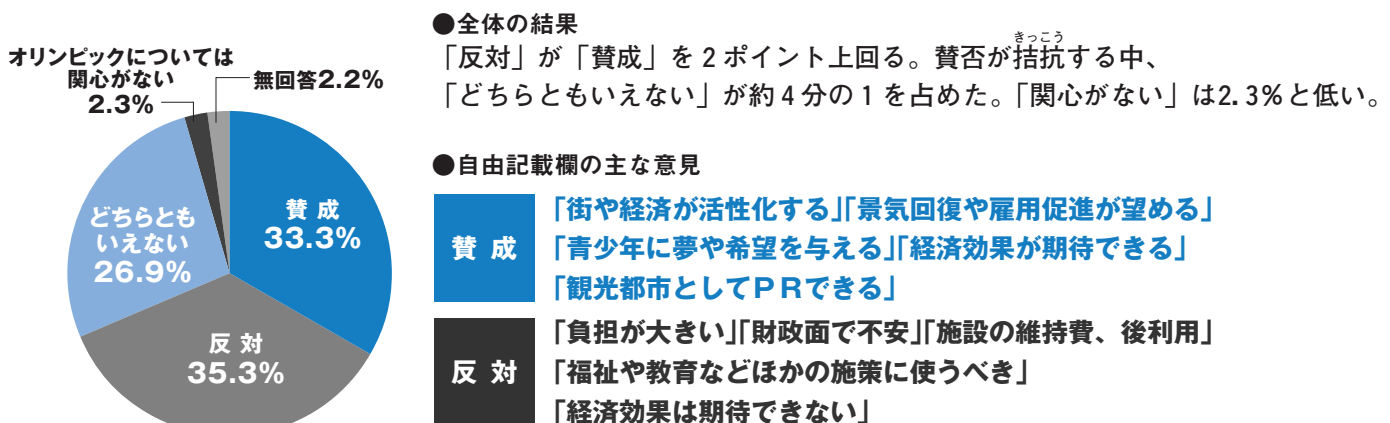
このような検討経過を経て総合的に判断すると、オリンピックによるまちづくりについては、今後も関心を持って研究していくものの、札幌市を取り巻く現状においては、2016年、2020年の夏季オリンピック招致は見送るという結論に至りました。皆さんにあらためてご報告するとともに、何とぞご理解いただきますようお願いいたします。

このページに関するお問い合わせは、スポーツ部企画事業課(211)3044へ

## ■招致をめぐる主な動き

- 17年3月 札幌市議会において「2020年夏季オリンピックの札幌招致に関する決議」が可決
- 9月 上田市長が市議会で「広報誌での情報提供と1万人アンケートの実施」を表明
- 12月 広報誌12月号で収支や効果などの試算を公表。同時に1万人アンケートを実施
- 18年1月 1万人アンケートの結果を公表
- 2月 上田市長が市議会で招致見送りを表明

## ■札幌市がオリンピックの開催地に立候補することについて 平成17年度第2回市民アンケート調査より（対象者数1万人、回収率51.0%）



アンケート結果の詳細は、ホームページ([www.city.sapporo.jp/somu/monita/s\\_mokuji.htm](http://www.city.sapporo.jp/somu/monita/s_mokuji.htm))をご覧ください